

- 問1 山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。
。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため | 2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため | 3. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため | 4. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が発生しやすいため |
|---|---|---|---|
- 問2 香川県の讃岐平野では、年間を通して降水量が少ない瀬戸内の気候に対応するため、農業用水を確保する目的で数多くの施設が作られました。平野部に点在するこれらの施設を何と呼びますか。
。（2018年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. 遊水地 | 2. 掘込港湾 | 3. 輪中 | 4. ため池 |
|--------|---------|-------|--------|
- 問3 東京都中央卸売市場におけるなすの月別入荷量を調査すると、冬から春（2月～5月）にかけて高知県産の入荷がピークを迎えることがわかります。このように、温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、栽培時期を早めて出荷する栽培方法の名称を答えなさい。
。（2024年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 促成栽培 | 2. 抑制栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 二毛作 |
|---------|---------|---------|--------|
- 問4 瀬戸大橋を含む本州四国連絡橋の開通にともなう交通の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。
。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。 | 2. 自動車の通行料金を抑制するために高速道路の利用が制限されたため、一般道路の混雑が激しくなり、鉄道の重要性が再び高まった。 | 3. 橋の開通によって本州と四国の往来が容易になった結果、フェリーの利用者数が急増し、港周辺の鉄道網が以前よりも複雑化した。 | 4. 交通網の整備により四国地方への観光客が増加したため、かつて廃止されていた港への鉄道連絡線をすべて復旧させ、海運との連携を強化した。 |
|--|---|--|--|
- 問5 中国地方に位置する鳥取県の農業産出額において、約58%と半分以上を占めている、この県の農業の特色といえる部門はどれですか。
。（2017年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| 1. 果実 | 2. 米 | 3. 野菜 | 4. 畜産 |
|-------|------|-------|-------|
- 問6 愛媛県今治市でタオルの生産が発展した背景には、製造工程における「水」の質が深く関わっています。この地域の水がタオルづくりににおいて高く評価され、地場産業の発展を支えた理由として最も適切な説明はどれですか。
。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 鉄分を多く含む水質を利用することで、独自の重厚感ある色合いを表現することが可能になったため | 2. 塩分を適度に含んだ地下水が豊富で、綿糸の強度を高め、速乾性に優れた製品を作ることができたため | 3. 年間を通じて水温が非常に低く、染色後の色落ちを防ぐための冷却水として最適であったため | 4. 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため |
|--|---|---|---|
- 問7 中国・四国地方にある県のうち、県域の北側が広く日本海に面しており、瀬戸内海には面していない県はどこですか。
。（2026年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 兵庫県 | 2. 鳥取県 | 3. 広島県 | 4. 香川県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 四国地方の各県の産業を比較した際、徳島県にみられる特徴的な状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 観光業への特化が進んでいるため、宿泊・飲食サービス業の割合が他の産業より極端に高い。 | 2. 県内全域で商業のみが発達しており、製造業に従事する人の割合は極めて低い。 | 3. 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。 | 4. 第一次産業である農林水産業に従事する人の割合が、他県を圧倒して最も高い。 |
|---|---|---|---|
- 問9 中国地方を東西に貫く中国山地は、地域の気候や人々の生活に大きな影響を与えています。冬に北西から吹き付ける季節風の影響を直接受け、曇りや雪の日が多くなる日本海側の地域の名称を答えなさい。
。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 山陰 | 2. 北九州 | 3. 山陽 | 4. 南四国 |
|-------|--------|-------|--------|
- 問10 石見銀山に関する歴史的・地理的な特徴の説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。
。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 東北地方の岩手県に位置し、金鉱床とともに大規模な機械化採掘が戦国時代から行われました。 | 2. 四国地方の高知県に位置し、主に銅の産出地として明治時代の殖産興業を支えました。 | 3. 中国地方の島根県に位置し、産出された銀は海外にも輸出されて世界経済に影響を与えました。 | 4. 東海地方の静岡県に位置し、江戸幕府が成立した直後に銀が枯渇してすぐに閉山しました。 |
|--|--|--|--|
- 問11 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------|----------------|------------------------|--------------------|
| 1. 3県（岡山県、広島県、山口県） | 2. 2県（鳥取県、山口県） | 3. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県） | 4. 3県（鳥取県、広島県、山口県） |
|--------------------|----------------|------------------------|--------------------|
- 問12 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。
。（2017年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。 | 2. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。 | 3. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。 | 4. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。 |
|---|---|---|---|
- 問13 中国地方の人口分布の特徴について述べた文として、正しいものはどれか。
。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が高く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が低い。 | 2. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。 | 3. 中国山地に近い県ほど人口密度が高く、日本海側や瀬戸内海側の沿岸部では人口密度が低くなる。 | 4. 中国地方5県のうち、最も面積が広い島根県の人口密度が最も高く、広島県の人口密度は最も低い。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出しますが、この風が暖流（対馬海流）の流れる日本海を渡る際、大量の水蒸気を蓄えます。この湿った空気が本州中部の中国山地にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、山陰側に多くの雪や雨を降らせます。このメカニズムにより、山陰地方は日本海側の気候の特徴を示し、冬の降水量割合が高くなります。
問2	答え 4 ため池	瀬戸内海沿岸の地域は、北の中国山地と南の四国山地に挟まれているため、夏と冬の季節風が遮られて水分が山側に落ち、年間降水量が少なくなる傾向があります。特に香川県の讃岐平野では、大きな河川が少ないこともあり、古くから農業用の水を蓄えておくための「ため池」が数多く造られてきました。弘法大師（空海）が修築したとされる満濃池がその代表例です。
問3	答え 1 促成栽培	高知県の平野部では、黒潮（日本海流）の影響を受けた温暖な気候を活用しています。これにビニールハウスなどの施設を組み合わせることで、本来は収穫が難しい冬から春の時期に野菜を成長させ、出荷を可能にしています。この方法は、他の産地の出荷が少ない時期を狙うことで、高い収益を得る工夫でもあります。
問4	答え 1 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。	本州四国連絡橋の完成は、人や物の流れを「海運（連絡船）と鉄道の継ぎ」から「陸路（高速道路・鉄道）による直通」へと変化させました。これにより、移動時間が大幅に短縮される一方で、連絡船に接続していた港湾部への鉄道路線などは不要となり、姿を消していきました。地形図などの資料でも、1980年代にあった港への線路が、橋の完成後には消滅している様子が確認できることがあります。
問5	答え 4 畜産	鳥取県では、中国地方の最高峰である大山の裾野（ふもと）に広がる広大な土地を有効に活用した畜産業が非常に盛んです。その規模は大きく、産出額全体の過半数を占めるほどであり、次いで米（約12%）、野菜（約10%）という順になっています。このように特定の県で畜産が極端に高い割合を示すのは、その土地の地形的特徴が強く反映されているためです。
問6	答え 4 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため	今治市を流れる蒼社川などの伏流水は、不純物が非常に少ない軟水です。この良質な水を使用して綿糸の不純物を取り除く（晒す）ことで、綿本来の柔らかさと高い吸水性が引き出されます。地域の自然環境（水質）を活かして高品質なブランド化に成功した事例として、地理の産業学習において頻出のポイントです。
問7	答え 2 鳥取県	中国地方は中国山地を境にして、日本海側の「山陰」と瀬戸内海側の「山陽」に分けられます。広島県や兵庫県、四国地方の香川県は瀬戸内海に面していますが、鳥取県は島根県とともに山陰地方に位置し、北側は日本海に面しています。この地理的条件により、冬には北西からの季節風の影響を受けやすいという特徴があります。
問8	答え 3 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。	徳島県は伝統的な藍染めや製菓業の基盤から発展した化学工業のほか、近年ではLEDなどの先端技術に関連した製造業も盛んです。そのため、四国地方の中でも製造業の就業者割合が高く、第2次産業が県の産業構造において重要な役割を果たしている点が、試験でも頻出のポイントとなります。
問9	答え 1 山陰	日本の気候区分において、中国山地よりも北側の地域は日本海側気候に属します。冬には日本海を渡ってくる湿った季節風が中国山地にぶつかるため、山陰地方では降水量が多くなり、雪が降ることも珍しくありません。対照的に、山を越えた南側の山陽地方は、季節風が遮られるため晴天の日が多く、温暖で乾燥した気候となります。
問10	答え 3 中国地方の島根県に位置し、産出された銀は海外にも輸出されて世界経済に影響を与えました。	石見銀山は中国地方の島根県に位置しています。戦国時代から江戸時代初期にかけて大量の銀が産出され、アジアやヨーロッパなど海外にも輸出されて世界的な商業や経済に大きな影響を与えました。
問11	答え 4 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 4 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。
問13	答え 2 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。	中国地方は、中国山地を境として北側の山陰と南側の瀬戸内に分かれます。瀬戸内側は、平地が広がり気候が温暖であることや、瀬戸内工業地域として産業が発達していることから、広島県や岡山県を中心に人口が集中し、人口密度が高くなっています。対して、山陰地方の鳥取県や島根県は、地形的制約や過疎化の影響もあり、人口密度が低い傾向にあります。